

新型コロナウイルス感染防止のための 「非3密対策」ガイドラインについて

「生活クラブの旅」のホームページ上に、「新しい日常」を踏まえて株式会社タビックスジャパンが新しく定めた「非3密対策ガイドライン」の全文へのリンクを掲載していますので詳しくはそちらをご覧ください。https://www.tabix.co.jp/information/covid-19_initiatives.php

それでは下記にこのガイドラインの概要ならびに、生活クラブ旅行事業課において「生活クラブのツアー」のためにさらに付け加えて定めたガイドラインを記載いたしますので、必ずお読みいただきますようお願いいたします。

■タビックスジャパンで定めた「非3密対策ガイドライン」(抜粋)：

- ① ツアー目的地については、移動の自粛や旅行者受け入れの自粛等の要請がなされていないことを事前に確認します。またツアー募集開始後に状況が変化し自粛要請等が発令された場合には、ツアー催行決定後であってもツアーを中止します。
- ② ツアーで利用するホテル・レストラン・観光施設・体験プログラム、並びにバス・列車・飛行機・船舶・タクシー等の運送機関等につき、事前に適切な感染防止対策(除菌対策・非3密対策等)を取っていることを確認し、確認が取れないものは利用しません。(※鉄道・航空機等につきましては、各運送事業者が定めているガイドラインに従います。)
- ③ 各施設等利用時には密集・密接を避けるため、小グループ・時間差利用等の工夫をいたします。
- ④ レストランでは客席間の距離の確保、従業員との接触を出来る限り少なくする等の依頼を事前にレストラン側にいたします。
- ⑤ 添乗員は常時マスクを着用し、毎朝体温チェックをいたします。また万一37.5℃以上の場合は添乗員を交代します。参加者へ資料等をお渡しする時は手指をアルコール消毒します。お客様への案内時等は適切な距離を保つよう努めます。

- ⑥ 貸切バスの乗務員・ガイドは常時マスクを着用し、手洗い・うがいを励行します。車内(手すり・カウンター・座席背もたれ・マイク・トランク内等)の消毒殺菌、ふき取り、清掃を定期的実施し、消毒用アルコールを車内に設置します。お客様への案内時等は適切な距離を保つよう努めます。
- ⑦ 参加者が万一、ツアー中に体調不良になった場合は、当該の参加者にはツアーを離団していただき、他参加者への感染防止の対応を講じるとともに、最寄りの医療機関・保健所に通知して相談・受診できるよう取り計らいます。また離団された参加者が出発地または自宅に戻るために必要な旅行サービスを可能な限り手配いたします。なおこの手配に関わる費用は当該参加者のご負担となります。
- ⑧ ツアー中、参加者が定期的に手洗い・うがい等できるよう、適切な休憩場所等を確保するよう努めます。
- ⑨ 感染状況の変化等によりツアーの安全かつ円滑な遂行が困難になると判断された場合は、ツアー出発後であっても旅行を中止し、出発地に引き返します。

■生活クラブのツアーのために追加で定めたガイドライン：

- ⑩ 貸切バス車内においては適切な距離を確保するため、原則1名様につき2席を確保します。(離島・遠隔地・道路事情等で中型・大型バスの利用が難しい場合を除きます。)
- ⑪ 今までご希望により、生活クラブのツアーに限りお受けしていた、お一人様参加の方のホテル相部屋手配は中止いたします。お一人様参加の方にはすべて個室をご利用いただきます。(山小屋、宿坊、寝台車等、個室手配が難しいものは除きます。)
- ⑫ 観光案内時の密集・密接を避けるため、1名様につき1台、イヤホンガイドをご用意します。
- ⑬ 参加者へは事前に体調アンケートを郵送し、ご記入いただいて当日お持ちいただきます。
- ⑭ 非接触型の体温計を添乗員が携行し、出発時ならびに毎朝参加者の体温を計測します。万一37.5℃以上の場合は、関係諸機関とも相談の上、他参加者への感染防止のために旅行を中止していただく場合もあります。

※組合員の皆様には上記を事前にご理解・ご了承の上、ツアーにお申込み・ご参加いただきますようお願い申し上げます。